

全国一般神奈川

発行者
 全国一般労働組合全国協議会神奈川
 横浜市中区翁町 1-5-14
 新見翁ビル4F
 TEL. FAX.
 045-319-4391

生活と雇用、人権と平和を守る1年に！ 22春闘、反戦平和の闘いを共に進めていこう！

2022年 年頭挨拶

執行委員長 沢口 和善

新型コロナウイルス

の感染再拡大が世界中に広がり、国内でも第6波が懸念される中、2022年をむかえま

した。昨年中は、ほぼ非常事態時での組合活動となりましたが、組合員、地域の仲間の協

力のもと、執行委員会、支部代表者会議をはじめとした機関運営を、

感染対策を講じながらやりきることができました。改めて組合員、地域の仲間の皆さんに感謝申し上げます。

2年に渡るコロナ禍での生活で、私たちは日本社会の脆弱性、医療体制や福祉政策、私たちが生きていくための必要な社会保障政策がいかに頼りないものだったのか、危うく、脆い基盤の上に私たちの生活が成り立っていること、また格差・貧困の拡大と、こうした危機が真つ先に社会的弱者に襲い掛かる日本社会の実態を目の当たりにしてきました。感染の第6波と感染拡大の長期化は、さらに私たち労働者、生活者の雇用と生活を危機的な状況に追い込んでいくものと思われま

す。まさに雇用、生活、命の危機に対して、これを守れるのかどうか、この1年の課題となります。自民党岸田政権は、「新たな資本主義」「成長と再分配の好循環」として、安倍、菅政権が進めた「官製春闘」よろしく、企業を優遇することで「賃上げ」を経済界に要請して

います。この政策が、これまで

の政策実現の経緯をみても、私たちが求める賃上げ、生活の防衛になるとは到底思えませ

ん。「官製春闘」、コロナ不況と言われる中で、賃上げどころか企業はさらに内部留保を膨らませ、500兆に迫ろうとしています。

私たち労働者、労働組合が自らの取り組みとして、企業に要求し、闘うことで賃上げと労働条件の改善を実現していくしかありません。22春闘は、自らの職場の取り組みと、最賃の取り組み等、社会制度の改善を求めていく春闘が求められています。

一方で、アメリカ、中国の緊張関係と同様、アメリカとの同盟強化を掲げる日本の対中国関係もこれまでにないほど緊張が高まっ

ています。「台湾有事」なる発言が繰り返され、南西諸島への軍事強化がおこなわれています。昨年の総選挙の結果、改憲勢力は3分の2を超え、有事を煽りながら改憲を進めようとしています。戦争に進む道は、真つ先に社会的弱者、生活者の生活を破壊します。同時に個人の人権を破壊

します。改憲へ突き進もうとするであろう22年は、戦争へ進む道としつかりと対峙していかねければなりません。生活を守り、雇用を守る1年として、そして人権と平和を守る1年として、22春闘、反戦平和の取り組みを共に進めていきましょ



スケジュール

- 1月12日 19時 事務所 神奈川合同支部会議

- 1月13日 19時 事務所 県共闘幹事会

- 1月15日 14時 星川 みんなののんびり計画会議

- 1月15日 18時 厚木アミューズ エイボン会議

- 1月16日 10時 事務所 機関紙発送作業

- 1月17日 10時 中労委 しらゆり歯科中労委第2回調査

- 1月17日 13時30分 ウェブ 丈夫屋地位確認裁判第7回弁論

- 1月17日 19時 事務所 第4回担当者会議

- 2月19日 19時 事務所 神奈川労働相談センター会議

- 1月21日 16時 事務所 横浜交通開発会議

- 1月21日 18時30分 Lプラザ 県共闘22春闘学習会

- 1月23日 10時 事務所 神奈川PFT会議

- 1月23日 17時30分 横浜西口 JAL横浜西口情宣行動

- 1月27日 11時 ウェブ 丈夫屋法対

- 1月27日 19時 事務所 県共闘事務局会議

- 1月29日 10時 ウェブ 全国協各県代表者会議

第48次寿越冬闘争

コロナ禍 野宿者、生活困窮者の命を守れ!



黙って野たれ死ぬな！生きて奴らにやり返せ！

新型コロナウイルスの感染拡大がなかなか終息しない中、会社の都合で解雇・雇い止め、シフトを減らされて家賃が払えないなど厳しい年末年始になっています。

横浜市中も12月28日〜30日に越冬対応を行い「はまかせ」に7名簡易宿泊所に30名が入ったそうです。越冬実行委員会は、年末29日〜1月3日の間、寿公園テント



を拠点に医療・法律・生活を

労働の各相談を行い、毎日100名を超えるボランティアが参加して400〜600食の炊き出しを行いました。また、夜間パトロールでは、区内、横浜等を回り60〜70名の野宿者にスープを配り、声をかけて回ったそうです。

さらに1月4日には生活保護の集団申請を行いました。労働相談のブースを担当した県共闘は、27日〜28日に区内、横浜、川崎のハロー

ワークに越冬、労働相談の案内入りティッシュを配り、ネットカフェにもティッシュを置いてもらいました。また労働相談コーナーでは、温かいコーヒーや牛乳コーンスープ(1月2日限定を1日300杯以上配り好評でした。肝心の労働相談も8件受けることができました。参加者も県共闘関係で、35名余、その他、神労連関係、全造船、JAL原告団等多くの方々の協力を得て予定通り行うことができました。参加してくださった皆さん本当にありがとうございました。(米山)

第34回定期大会開催

生活クラブ生協支部

昨年12月11日、生活クラブ生協支部は新横浜・オルタ館にて第34回定期大会を開催しました。

今年度もコロナ禍の下、来賓招請は行わず、大会後の全体交流会は見送ることとなりましたが、組員27人中、8人の出席と18人の委任状で大会は成立し、20年度総括・会計報告、21年度情勢および活動方針・予算が提案

どおり承認され、役員選挙も立候補者全員が信任されました(三役は委員長:八木、副委員長:真野、書記長:小畑)。

生協は、「参加・分権・自治」、「たすけあい」の推進など、理念的には民主的社會を志向する組織ですが、働く者がそこで安心して生活していく職場づくりは、理事会の政策を待つて実現されるものではなく、私たち労働組合が

固有の運動課題として引き受けていかねばなりません。労働条件の向上は一つの職場で孤島のように実現できるものではなく、業種や事業体の規模、労働慣行や労働法制などによって規定されています。

これからも全国一般神奈川、県共闘、全国一般生協部会の仲間と共に闘っていきます。本年もどうぞよろしくお願います。(小畑)

神奈川県共闘 2022 春闘学習会

今回は全国一般全国協議会の大野副委員長を招き、22春闘取り組みに向け、私たち労働者を取り巻く情勢、闘いの課題を話していただきます。全国一般神奈川の仲間もぜひ大勢が結集し、22春闘の闘いのスタートを切りましょう!

- ★日時:1月21日(金)18:30~20:00
- ★場所:神奈川労働プラザ(Lプラザ)8F 第7会議室
- ★講師:全国一般労働組合全国協議会 大野副執行委員長